

# 桜並木

ない財産を、未来へと確かにつないでいくこ くりあげた大自然の産物。このかけがえの 曽川下流域の豊かな平野は、悠久の時がつ れを告げる、桜や花ハス、そして渡り鳥。木 農産物を育む肥沃な土壌。新しい季節の訪 川緑地。水稲、レンコンなど多彩な だやかな大河の流れと、広大な河

# 実り豊かな大地。 未来につないでいきたい

くの桜並木が花見客でにぎわい 鵜戸川、船頭平河川公園など、多 春の訪れとともに、水辺で桜を楽 しむのが愛西流。市内の相ノ川、

とが、今を生きる私たちの使命です。



# 通年





できます。秋から冬にかけての季

まざまな野鳥を目にすることが

川面で冬を過ごします。

ウなどの渡り鳥が飛来し、静かな 節には、カモの仲間やコハクチョ 富な木曽川では、一年を通してさ 流れがゆるやかで川岸に緑が豊

ンコンや稲作の田園風景が広が 水空間、自然と調和したまちづ り、古くから水辺を活かした親 高低差のない平坦な水郷地帯。レ くりが進んでいます。

# 木曽川

る開放的な空間は人々の憩いや シンボル。市域の西端となる木曽 備が進んでいます 川沿岸地域は一部が国営木曽三 木曽川は、愛西市の豊かな自然の レクリエーションの拠点として整 公園内にあり、水と緑があふれ

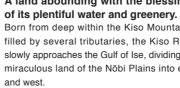
日の

出



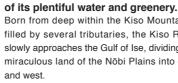
を楽しむことができます。 ち。遮るもののない雄大な日の出 山のない愛西市は、空が広いま

Born from deep within the Kiso Mountains, filled by several tributaries, the Kiso River slowly approaches the Gulf of Ise, dividing the miraculous land of the Nōbi Plains into east



Along this luxurious river area, blessed with water and greenery, the city of Aisai watches

## A land abounding with the blessings



the passing of the four seasons.



の様子は愛西市の風物詩です。夏の早朝、太陽の光を 地として知られています。約300年前の天保年間 心にレンコン栽培が盛んな愛西市。今も国内有数の産 花はす田」を会場に蓮見の会が開催され、多くの人で たハスの花。毎年7月初旬の週末には鑑賞田の「森川 まばゆいばかりに受けとめ、きらきら輝く朝露を浴び に始まったと伝えられ、夏の花ハス、秋から冬の収穫 木曽川下流域の肥沃な湿地が広がり、立田地区を中